

令和元年度

# 事業概要報告書

平成31年4月1日から

令和2年3月31日まで

公益社団法人鹿児島県トラック協会

# 目 次

## (令和元年度事業概要報告書)

I	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保を目的とする事業 (公益目的事業)	
(1)	活動支援事業	1
(2)	地方適正化事業	2
(3)	労働・安全対策事業	3
(4)	環境・エネルギー対策事業	7
(5)	消費者対策事業	8
(6)	広報対策事業	8
(7)	緊急輸送対策事業	9
(8)	経営・近代化促進事業	10
(9)	負担金事業	12
II	新しい時代の輸送効率化に資するための施策の推進	
(1)	軽油価格変動対策事業	13
(2)	税制・金融対策事業	13
(3)	総合物流対策事業	13
III	研修施設の賃貸事業及び記録簿の販売(収益事業)	
(1)	研修施設及び機器の貸出し等	15
(2)	物品販売	15
IV	福利厚生事業及び表彰事業(その他事業)	
(1)	福利厚生事業	16
(2)	表彰事業	16
V	管理部門	17
(1)	管理部門	
(2)	主な会議等	

## I 国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保を目的とする事業（公益目的事業）

### （1）活動支援事業

#### ① 各種セミナー

荷主セミナー、労働安全セミナー等の開催による荷主企業との情報の交換と共有、職場の労務管理や衛生管理に対する意識の高揚、過労運転・飲酒運転による重大事故の防止対策を図った。

	セミナー名	開催数	出席者
支 部	荷主セミナー	3 支部 3 回	136 名
	労働安全セミナー	7 支部 9 回	519 名
	交通安全セミナー	5 支部 16 回	308 名
	健康セミナー	1 支部 1 回	15 名
部 会	荷主セミナー	3 部会 3 回	56 名
	労働安全セミナー	12 部会 12 回	146 名
	交通安全セミナー	6 部会 6 回	118 名
	健康セミナー	1 支部 1 回	8 名

#### ② 各支部及び各専門部会定例会

行政からの通達事項の周知、事業者間の情報交換、社会的責任の意識の高揚、運行管理体制の強化を図り、輸送サービスの維持向上及び事故防止に努めた。

○定例会

	開催数	参加者
支 部	8 支部 19 回	842 名
部 会	15 部会 40 回	479 名

○その他部会活動

部会名	行事名	開催日	開催場所等
ダンプ部会	土砂等運搬に関する要望	令和元年 7 月 18 日(木) 7 月 25 日(木) 10 月 23 日(水) 11 月 8 日(金) 11 月 19 日(火)	鹿児島県地域振興局他
青運会	熊本・宮崎・鹿児島三県交流会	令和元年 8 月 9 日(金)	宮崎市
	物流出前講座（職業講話）	令和 2 年 2 月 7 日(金)	西之表市立種子島中学校
木材部会	過積載防止啓発活動	令和元年 9 月 27 日(金) 令和元年 10 月 7 日(月)	鹿児島県森林組合連合会 他
	南九州四県合同部会	令和元年 11 月 15 日(金)	別府市
セメント部会	九州四県合同部会	令和元年 11 月 19 日(火)	那覇市
飼料・畜産輸送部会	宮崎・鹿児島合同部会	令和元年 11 月 20 日(水)	宮崎市
合 計		5 部会 12 回	

#### ③ 第 24 回全国トラック運送事業者大会

トラック運送業界の課題を認識するとともに、解決のための諸施策や取組みについて、意見交換と討議が行われた大会に参加した。

開催日	開催場所	参加者
令和元年 10 月 2 日(水)	幕張メッセ	47 名

## (2) 地方適正化事業

### ① 輸送秩序確立

令和元年度（年間）を通して輸送秩序確立について、巡回指導及び部会等を通じて機会あるごとに法令遵守の徹底に取り組んだ。

### ② 適正化事業連絡会議幹事会

毎月の巡回指導の実施結果及び計画について報告するとともに、運輸支局が実施した監査状況及び行政処分などについての情報交換を行った。

### ③ 安全性評価事業

- ・令和元年度安全性評価事業の申請に向けた説明会を 4 月に 3 地区研修センターにおいて開催し、101 社 127 名が出席した。令和元年度は 177 事業所が認定され、認定事業者に対し「安全性優良事業所認定ステッカー」を配布した。
- ・令和 2 年度安全性評価事業の申請に向けた説明会を 11 月に 3 地区研修センターにおいて開催し、31 社 36 名が出席した。
- ・Gマーク制度のさらなる普及・拡大を図るため、「Gマークラッピングトラック」4 台を新設し、合計 16 台による PR 活動を展開した。

認定事業者							認定率 (5 両以上)	平成 30 年度	令和 元年度
新規	初回 更新	2 回目 更新	3 回目 更新	4 回目 更新	5 回目 更新	令和元年度 合計		累計	
73	46	13	20	8	17	177	418	31.8%	37.6%

### ④ 過積載絶滅運動

- ・運輸支局主催の過積載防止対策連絡会議に参画し、10 月の過積載絶滅運動に取り組んだ。
- ・過積載防止ポスター1,600 枚を作製し全会員、荷主団体、行政機関に配布した。

開催日	行事名	開催場所
令和元年 8 月 23 日(金)	令和元年度過積載防止対策連絡会議	鹿児島運輸支局
令和元年 10 月 8 日(火)	過積載合同街頭取締り	国道 3 号線小山田計量観測所

### ⑤ 運行管理者試験対策事前講習会

運行管理者国家試験対策として、受験者を対象に開催した。

開催日		開催場所	受講者	受講者合格率	鹿児島合格率
1	令和元年 8 月 17 日(土)	県トラック研修センター	78 名	55.3%	29.6%
	令和元年 8 月 18 日(日)		59 名		
	令和元年 8 月 24 日(土)		71 名		
2	令和 2 年 2 月 8 日(土)	県トラック研修センター	59 名	/	/
	令和 2 年 2 月 22 日(土)		37 名		
	令和 2 年 2 月 29 日(土)		中止		

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和元年度第 2 回運行管理者試験は中止。

## ⑥ 巡回指導

巡回指導 353 事業所（巡回パトロール 154 回）実施した。

巡回事業所数	353 事業所（内奄美大島 54 事業所）	
指導実績状況	事業計画等に係る指摘	73 件
	帳票等の整備報告等に係る指摘	90 件
	運行管理等に係る指摘	714 件
	車両管理等に係る指摘	184 件
	労基法等に係る指摘	133 件
	法定福利費に係る指摘	11 件
	運輸安全マネジメントに係る指摘	141 件
	合 計	1,346 件

## ⑦ 適正化事業研修会 新

新規事業者及び総合評価D、Eの事業所を対象に、巡回指導に関することや最近の法令改正への対応など、事業者のレベルアップを目的とした研修会を開催した。

開催日	開催場所	受講者
令和元年 9月 18日(火)	県トラック研修センター	9社 10名
令和2年 3月 12日(木)	県トラック研修センター	6社 7名

## (3) 労働・安全対策事業

### ① 事故防止事業

国の「事業用自動車総合安全プラン2020」、全日本トラック協会の「トラック事業における総合安全プラン2020」に基づき、事故防止事業を推進した。

○追突事故防止マニュアル活用セミナー

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和元年 9月 20日(金)	県トラック研修センター	①マニュアルの内容について	60名
令和元年 9月 21日(土)	大隅地区研修センター	②グループ討議	22名

○過労死等防止・健康起因事故防止セミナー

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和元年 11月 14日(木)	北薩地区研修センター	①過労死等の実態について	26名
令和元年 11月 15日(金)	県トラック研修センター	②過労死等防止計画について ③ドライバーの健康管理等について	74名

### ② 新入学児童へ交通安全教材（交通標識入り定規）を贈呈

県内の新入学児童にトラック輸送への理解と交通安全意識を啓発するため、教育委員会を通じて交通安全教材（交通標識入り定規）16,000本を贈呈した。

### ③ 高齢者ふれあいトラック交通安全教室

高齢者の事故防止を図るため、当協会と関係する警察署や市町村との共催で開催し、大型トラックの死角や内輪差、飲酒運転疑似体験などの講習を実施した。

開催日	開催場所	参加者
令和元年 5月13日(月)	指宿中央自動車学校	57名
令和元年 9月26日(木)	志布志自動車学校	24名

#### ④ 安全運転研修

ドライバーの安全意識や運転技術向上を目的とした研修の受講者に対して助成を行った。

研修施設	研修期間	受講者
ドライビングアカデミーONGA (全ト協指定)	2泊3日	22名
ドライビングアカデミーMIYUKI (全ト協指定)	2泊3日	3名
自動車安全運転センター安全運転中央研修所 (全ト協指定)	2泊3日	3名
クレフィール湖東	2泊3日	1名
ドライビングアカデミーONGA (県ト協指定)	1泊2日	6名
ドライビングアカデミーMIYUKI (県ト協指定)	1泊2日	1名
マジオドライバースクール鹿児島校 (県ト協指定) 【安全】	1日	44名
マジオドライバースクール鹿児島校 (県ト協指定) 【初任】	2日	49名
マジオドライバースクール鹿児島校(県ト協指定) 【事故】	1日	8名
みゆき学園 (県ト協指定) 【初任】	2日	19名
空港自動車学校 (県ト協指定) 【安全】	1日	10名
合 計		166名

#### ⑤ 交通事故対策

交通事故対策を推進するため、代表者及び管理者に対して陸災防と共催で「交通労働災害防止担当管理者等研修会」を開催した。

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和元年 6月21日(金)	鹿児島県自動車整備振興会	①労働災害防止対策等	167名
令和元年 6月26日(水)	大隅地区研修センター	②交通事故情勢と交通事故防止対策 ③監査関係法令等の改正と指摘事項等	
			50名

#### ⑥ トラックドライバー・コンテスト

トラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会を開催（筆記試験のみ実施）し、成績優秀者を10月の全国大会に推薦した。

○第37回トラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会

開催日	開催場所	参加者
令和元年 7月7日(日)	県トラック研修センター	26名

○第51回全国トラックドライバー・コンテスト

開催日	開催場所	参加者
令和元年 10月26日(土)～ 27日(日)	自動車安全運転センター 安全運転中央研修所	4名 11トン部門・トレーラ部門 4トン部門・女性部門

### ⑦ セーフティ・チャレンジ交通安全コンテスト

運転者のモラル向上を目指す「セーフティ・チャレンジ交通安全コンテスト」実行委員会主催の2019「セーフティ・チャレンジ」交通安全コンテストに参加する会員に対して、参加費の一部を助成した。

実施期間	参加者
令和元年 5月 1日(水)～ 9月 27日(金)	34 事業者 431 チーム 2,155 名

### ⑧ 交通安全セミナー

セフティ会との共催で、事故防止対策や人材育成に関するセミナーを開催した。

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和元年 7月 27日(土)	加音ホール	①交通事故防止に向けて ②NHK 講座出演の税理士がズバリ解説！ 消費税軽減税率「超速」マスター講座	63 名

### ⑨ 全国交通安全運動のポスターの作製

- ・各行政機関・団体が行う交通安全運動に参加するとともに、春及び秋の全国交通安全運動期間中に掲示するポスター（1,100 枚）を作製し、会員へ配付した。
- ・「交通安全運動実施中」の横断幕を各支部の主要道路等に掲げ、県民、会員事業者へ運動の周知を図り、交通事故防止の意識高揚を図った。

### ⑩ 「ドライブレコーダー装着車」ステッカーの作製

危険運転等の抑止を図るため、事業用トラックへ貼付するドライブレコーダー装着車ステッカーを1,500 枚作製し、会員へ配付した。

### ⑪ 「注意喚起」シールの作製 **新**

ドライバーへの注意喚起を図るため、運転席に貼付する「夜間上向き点灯」及び「歩行者に注意」の2種類のシールを18,000 枚作製し、会員へ配付した。

### ⑫ 事故防止対策の取組み

会員事業所のトラックが関係する交通死亡事故が連続して発生したため、「緊急交通安全対策会議」を4月及び12月に開催し、交通安全宣言と支部、部会、事業者各々が取り組む事故防止対策について決定し、取組みの推進を図った。

開催日	開催場所	参加者
平成31年 4月 5日(金)	鹿児島サンロイヤルホテル	正副会長・支部長・部会長会議 18 名
令和元年 12月 16日(月)	鹿児島サンロイヤルホテル	正副会長・支部長・部会長会議 25 名

### ⑬ 社会保険労務士による労務相談

会員事業者に対し社会保険労務士相談を行った。

電話、FAX 及びメールによる相談	訪問相談
8 件	2 件

⑭ 労働・安全対策事業に係る各種助成事業等

- ・安全装置やアルコール検知器の導入、トラックドライバーの適性診断の受診、運転記録証明書の取得等に対して助成を行った。
- ・可搬型運転適性診断機器の貸出しを行った。

助成名		助成数	助成額
安全機器等の導入	安全装置等導入促進助成	28社108台	2,143,000円
	衝突被害軽減ブレーキ装置導入促進助成	14社43台	3,880,000円
	ドライブレコーダー機器導入促進助成	45社263台	758,000円
アルコール検知器増強導入促進助成		26社88台	466,000円
適性診断助成	一般診断	2,716名	3,167,200円
	初任診断	1,271名	1,488,400円
	適齢診断	245名	285,800円
可搬型運転適性診断機器の貸出し（大隅地区2台：一般診断）		347名	—
適性診断機器導入助成		1社1台	50,000円
運転記録証明書証明料助成		9,976名	6,469,480円
運行管理者等一般講習受講料助成		1,226名	3,868,600円
コボレーンシート導入費用助成		10社20枚	236,000円
ドライバー等安全運転研修助成		49社166名	3,344,746円
免許取得助成		104社150件	10,343,000円
突発性運転不能障害疾患の予防	睡眠時無呼吸症候群	13社265名	1,325,000円
	睡眠時無呼吸症候群（精密検査）	1社1名	10,000円
	定期健康診断	171社2,126名	3,189,000円
	脳ドッグ等	2社4名	40,000円
	血圧計導入促進助成	9社10台	467,000円
合 計			41,531,226円

⑮ トラック輸送における取引環境・労働時間改善鹿児島県地方協議会

トラック運送業における取引環境の改善及び長時間労働の抑制を実現するための環境整備等を図る地方協議会に参加した。

開催日	開催場所	出席者
令和元年12月13日(金)	鹿児島サンロイヤルホテル	16名

⑯ 荷主と運送事業者のためのトラック運転者の労働時間短縮に向けたセミナー

荷主との協力によるトラック運転者の労働時間短縮に向けて策定したガイドラインの周知を図るセミナーに参加した。

開催日	開催場所	出席者
令和元年10月31日(木)	かごしま県民交流センター	74名

⑰ 新型コロナウイルス感染症の感染防止 **新**

世界的に拡大している新型コロナウイルス感染症の影響により、全国的にマスクの入手が困難となっている状況の中、国土交通省がトラック運送事業が継続的に行えることを目的に確保したマスクを会員事業者に配布するよう努めた。（200社 114,000枚 令和2年5月配布予定）



## ⑱ 施設運営管理事業

(公社)全日本トラック協会が所有するトラックの長距離運行を支援する施設である鹿児島トラックステーション(TS)の管理・運営の委託を受け、休憩や入浴(コインシャワー)できるリフレッシュ施設の管理と道路情報や気象情報の提供等を行った。

## (4) 環境・エネルギー対策事業

### ① トラックの森及び菜の花エコプロジェクト

○地域に輪を広げ次世代に繋がる植樹活動

地球温暖化防止に寄与するため、鹿屋市へ樹木の贈呈を行った。

贈呈日	植樹場所
令和元年10月19日(土)	霧島ヶ丘公園・大隅湖(令和2年2月10日(月)植樹)

○環境出前講座

鹿児島県内の小学生を対象に菜の花エコプロジェクトの環境出前講座を行った。

開催日	開催場所	参加者
令和元年10月15日(火)	鹿児島市立中洲小学校	5年生62名
令和元年11月12日(火)	志布志市立松山小学校	5年生14名

### ② 第15回ベストエコドライブ・コンテストの開催

「第15回ベストエコドライブ・コンテスト」を開催し、筆記試験、安全運転、省エネ運転において合格基準をクリアした49名をベストエコドライバーとして認定した。

(第1回から第15回までのベストエコドライバー認定者 合計627名)

開催日	開催場所	部門・参加者
令和元年11月9日(土)	運転技能向上センター	10トンカーゴ部門 19名 10トンダンプ部門 6名 4トンカーゴ部門 20名 女性部門 4名 合計 49名

### ③ 地球温暖化防止の推進

鹿児島県や鹿児島市等が主催する環境問題に関する協議会等に参画した。

○地球環境を守るかごしま県民運動推進協議会

開催日	会議名	開催場所	参加者
平成31年4月24日(水)	幹事会	鹿児島県庁	1名
令和元年6月6日(木)	総会及び推進大会	鹿児島県庁	1名

### ④ 各種助成事業

会員事業者の環境対策や省エネルギー対策として助成を行った。

助成名	助成数	助成額
環境対応車導入促進助成	2社3台	482,000円
エコドライブ管理システム機器(EMS)導入促進助成	14社35台	350,000円

アイドリングストップ支援機器導入助成	5社11台	275,000円
エコタイヤ導入促進助成	20社856本	856,000円
グリーン経営認証制度促進助成	新規1社 更新14社	310,000円
合 計		2,273,000円

## (5) 消費者対策事業

### ① 物流セミナー

トラック運送事業の役割と重要性について、荷主企業及び一般消費者の理解の向上を目的にセミナーを開催し、荷主企業、行政、会員、一般県民168名が聴講した。

開催日	開催場所	内 容
令和2年2月3日(月)	鹿児島市民文化ホール	①鹿児島県トラック協会の取組み紹介(映像) ②講演 (演題) 混迷強まる世界の中で日本の生きる道 (講師) 岡本 行夫 氏

### ② 引越管理者講習

引越業務における実務担当者の能力向上を目的に開催した。

開催日	講習名	開催場所	参加者
令和元年9月12日(木)	引越管理者講習	県トラック研修センター	30名

### ③ 輸送相談及び苦情処理

一般消費者からの苦情や引越等に関する相談に対応した。

## (6) 広報対策事業

### ① 広報誌及びインターネットによる情報提供

トラック運送事業に関する課題や当協会の活動状況について、広報誌の作製、配布、当協会ホームページや会員ネットワークシステムにより会員及び一般向けに情報発信した。

### ② 新聞等を通じたPR

トラック輸送産業の果たす役割や当協会の取組みについて、新聞及びホームページでの情報提供や広告掲載、ラジオでの人材確保につながるPRを行った。

### ③ 「夢のあるトラック」絵画コンクール

将来を担う子供たちにトラック運送事業の理解を目的に絵画コンクールを行い、9,519点の応募作品から入選作品66点を決定した。

最優秀賞者は「トラックの日」イベントで表彰するとともにトラックにラッピングした。

応募総数	最優秀賞	優秀賞	佳 作
9,519点	6点(各学年1点)	30点(各学年5点)	30点(各学年5点)

#### ④ 「トラックの日」 フェスティバル

トラック運送事業が果たす経済的・社会的役割について広く一般県民の理解を深めることを目的に広報イベントを開催した。

開催日	開催場所	内 容
令和元年 10 月 13 日(日)	マリンポートかごしま	ステージイベント数：7 出展数：20

#### ⑤ 外国人材受け入れに関する勉強会 **新**

外国人労働者の雇用、関係法令、トラック運送事業に係る今後の動向等について、国土交通省及び全ト協を招いて情報交換を行った。

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和元年 7 月 4 日(木)	ホテル・レクストン鹿児島	①改正出入国管理法等の関係法の概要 ②トラック運送事業における外国人労働者雇用の課題等について	11 名

#### ⑥ 採用定着セミナー **新**

トラックドライバー等の有効な募集につながる求人方法に関するセミナーを開催した。

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和元年 7 月 9 日(火)	県トラック研修センター	①選ぶ時代から選ばれる時代へ～工夫次第で人ザイはあつまる～ ②合同就職説明会のご案内	47 社 62 名

#### ⑦ 合同就職説明会 **新**

会員事業者の労働力確保を目的に、物流業界への就職を希望、検討している求職者向けの就職説明会を開催した。

開催日	開催場所	参加事業者	求職者
令和 2 年 2 月 24 日(月)	かごしま県民交流センター	24 社	117 名

#### ⑧ 県ト協版求人サイト **新**

会員事業者の求人活動をサポートすることを目的とした求人サイトを開発し、運用を開始した。

延掲載件数	ドライバー	25 件
	荷役作業員・整備士	1 件
	事務職	3 件

### (7) 緊急輸送対策事業

#### ① 緊急救援物資輸送

九州北部豪雨及び台風 19 号に伴う県等からの要請を受け、会員事業者の協力により救援物資の輸送を行った。

○九州北部豪雨による輸送

実施日	輸送品目	輸送車両	輸送先
令和元年 9 月 7 日(土)	油吸着マット	3 トン車：1 両	佐賀県大町町スポーツセンター

○台風 19 号による輸送

実施日	輸送品目	輸送車両	輸送先
令和元年 10 月 18 日(金)	ペットボトル水	10 トン車：1 両	福島県相馬市防災備蓄倉庫

② 防災訓練等参加

県等との緊急・救援物資等輸送に関する協定に基づき、防災訓練に参加した。

開催日	訓練等名	開催場所
令和元年 10 月 28 日(月) 31 日(木)	大容量泡放射システム資機材搬送訓練	J X 喜入石油基地
令和 2 年 1 月 11 日(土)	桜島火山爆発総合防災訓練	鹿児島市立天保山中学校
令和 2 年 2 月 9 日(土)	原子力防災訓練	姶良市姶良公民館
令和 2 年 2 月 21 日(金)	鹿児島県・霧島市国民図上訓練	鹿児島県庁

③ 家畜伝染病対策

口蹄疫や鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の発生に対応するため、県主催の会議等に参加するなど、行政機関との緊急輸送の協力体制を確認した。

開催日	会議名	開催場所
令和元年 4 月 17 日(水)	鹿児島県口蹄疫・豚コレラ等防疫対策会議	県庁
令和元年 8 月 1 日(木)	家畜伝染病発生時における備蓄防疫資材の搬出方法等の検討に係る打合せ	鹿児島中央家畜保健衛生所
令和元年 8 月 30 日(金)	鹿児島県高病原性鳥インフルエンザ防疫演習	薩摩中央家畜市場
令和元年 12 月 18 日(水)	鹿児島県 C S F 等防疫演習	黎明館
令和 2 年 1 月 9 日(木)	鹿児島県 C S F 等防疫対策会議	県庁

(8) 経営・近代化促進事業

① 青年部研修

次代を担う事業後継者、青年経営者の育成するため、青年部(青運会)が研修等を実施した。

開催日	行事名	開催場所	参加者
令和元年 10 月 18 日(金) ～20 日(日)	視察研修	中部ブロック大会(愛知県)他	8 名
令和 2 年 1 月 24 日(金)	九州ブロック大会	Iichiko 音の泉ホール(大分県)	9 名
令和 2 年 2 月 21 日(金)	全国大会	京王プラザホテル(東京都)	13 名

② 女性部会研修、セミナー開催

女性の活躍の推進によるトラック運送業界の発展及び地位向上のための研修への参加と、会員事業者向けのセミナーを実施した。

開催日	行事名	開催場所	参加者
令和元年 9 月 13 日(金)	全国研修会	明治記念会館(東京都)	2 名

令和元年 11 月 15 日(金)	九州ブロック研修会	オリエンタルホテル博多 ステーション (福岡県)	3 名
令和元年 12 月 11 日(水)	アングーマネジメント講習会	県トラック研修センター	36 社 57 名

新

### ③ リーダー研修

会員事業所の管理者等の資質向上を図るため、知識スキルの習得、職場環境の改善、職場のイメージアップに資する研修を開催した。

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和 2 年 2 月 18 日(火)	県トラック 研修センター	①管理者に求められる 3 大能力 ②管理者に活かせる自分の性格傾向 ③管理者に求められるコミュニケーション 能力 ④管理者としての適切なコミュニケーション力の発揮方法	22 名

### ④ 各種助成事業

会員事業者の経営の安定改善及び経営基盤の一層の強化を目的として助成を行った。

助成名	助成数	助成額
自家用燃料供給施設整備支援助成	新設 1 基	1,000,000 円
中小企業大学校講座受講料助成	1 社 1 名	23,400 円
合 計		1,023,400 円

### ⑤ 物流効率化に関する調査研究

労働力不足や長時間労働への対応策として平成 29 年度にまとめた新幹線物流について調査を行った。

○国土交通省との意見交換会

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和元年 6 月 26 日(水)	国土交通省	新幹線物流に関する調査研究報告書の 概要説明と意見交換	2 名

○西日本旅客鉄道(株)との意見交換会

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和元年 8 月 30 日(金)	西日本旅客鉄道(株)	新幹線物流に関する調査研究報告書の 概要説明と意見交換	2 名

### ⑥ 農産物等の物流効率化とドライバーの労働環境改善・持続的なトラック輸送の確保に向けた懇談会 新

農産物等の物流効率化とドライバーの労働環境に関する課題と改善の取組みに関する懇談会に参加した。

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和元年8月26日(月)	J A鹿児島県会館	①トラック業界を取り巻く当面する諸課題等について ②食品等の流通合理化について ③鹿児島県における課題、今後の取組等について ④質疑応答・意見交換	農林水産省 国土交通省 J A経済連、J A トラック運送事業者 フェリー事業者 県ト協 計 51名

### ⑦ 物流出前講座

トラック運送事業に対する関心を高め、就職の選択肢としてもらうことを目的に、物流に関する出前講座を開催した。

#### ○高等学校

開催日	開催場所	受講者
令和元年10月24日(木)	樟南高等学校	2年生 252名

#### ○小学校

開催日	開催場所	受講者
令和元年11月5日(火)	薩摩川内市立可愛小学校	5学年 110名
令和元年11月26日(火)	鹿児島市立本名小学校	5年生 36名

### ⑧ Net-KTA 会員ネットワークシステムの運営

Net-KTA 会員ネットワークシステムを活用して迅速な情報提供に努めた。

利用システム	利用者
Net-KTA 会員ネットワークシステム	450社利用 (令和2年3月末)

### ⑨ 近代化基金融資及び利子補給事業

会員事業者の物流施設の整備や近代化・合理化に資する設備並びに輸送力の増強等を促進するため、低利融資資金の融資を図った。

なお、令和元年度は近代化基金融資の円滑化を図るため、近代化基金へ12,000千円の積立てを行った。

区 分	商工中金融資		利子補給	
	融資件数	融資実行額	利子補給件数	利子補給額
一般融資	3件	23,340,000円	22件	383,173円
ポスト新長期規制融資	34件	681,398,000円	196件	5,525,728円
合 計	37件	704,738,000円	218件	5,908,901円

### (9) 負担金事業

運輸事業の振興の助成に関する法律及び政令に基づき、運輸事業振興助成交付金23%を(公社)全日本トラック協会へ出捐した。

○出捐額 54,450,430円

## II 新しい時代の輸送効率化に資するための施策の推進

次の事項について、物流に配慮した施策が講じられるよう要望活動を行った。

9月 5日(木)：自民党鹿児島県連
9月 17日(火)：自民党鹿児島県議団
10月 16日(水)：国土交通省、県選出国會議員(衆議院議員 4名、参議院議員 4名 全員出席)
11月 11日(月)：公明党鹿児島県本部
3月 29日(日)：県選出国會議員(衆議院議員 4名出席)

### (1) 軽油価格変動対策事業

あらゆる政策手段を活用して価格の引下げに取り組むこと。

### (2) 税制・金融対策事業

一般財源化により道路整備目的という課税根拠が失われており、軽油引取税の旧暫定税率廃止や燃料価格高騰時の軽油引取税の課税停止措置の凍結解除など、自動車関係諸税の簡素化及び負担軽減を図ること。

また、自動車重量税について、道路特定財源としての位置づけを明確にし、「重要物流道路」の支援や駐車スペース等の整備に充てること。

### (3) 総合物流対策事業

#### ① 県内道路網の整備促進

東九州自動車道、南九州西回り自動車道、都城志布志道路、北薩横断道路、国道10号線の4車線化、鹿児島北バイパス、鹿児島市内の東西、南北幹線道路など県内道路網を早期整備すること。

薩摩半島・大隅半島間の輸送の効率化と緊急時の輸送手段確保のため、錦江湾横断交通ネットワークを早期実現すること。

#### ② 指宿スカイラインのトラック運送事業用自動車に適用する新たな料金体系や割引制度の創設

物流の県民生活に対する役割を考慮して、指宿スカイラインのトラック運送事業用自動車に適用する新たな料金体系や割引制度を創設すること。

#### ③ 物流に配慮した高速道路料金の確立

終日基本料金の引き下げや大口・多頻度割引50%の恒久化、長距離事業者が利用しやすい深夜割引の拡充(3割引→5割引)や適用時間帯の拡大(0時～4時→22時～5時)、長距離遞減制の拡大、一定の距離超には上限定額制の導入など、物流に配慮した料金体系の確立を図ること。

長距離物流の輸送実態(県内生産物を各地区に荷卸し)とドライバーの休憩時間及び休息期間の確保のため、高速道路を一時退出の際の料金について、通算した料金体系を創設すること。

労働関係法令遵守や労働環境改善のため、高速道路のSA・PAにおける駐車スペースを整備、拡充すること。

#### ④ トラック運転免許取得者に対する助成の拡充及び要件緩和

トラックドライバーの人材確保を図るとともに、現に雇用しているドライバーの活用を図るため、免許取得の拡大を支援できるよう人材開発支援助成金の免許取得の助成について、雇用年数や年齢の制限を廃止し、助成額や助成率の高い特定訓練コースの助成額とすること。

#### ⑤ A T 限定免許の拡大 **新**

A T またはセミ A T の車両は、初心者や女性が運転しやすいことから、就業を促進するため、トラック運転免許について、A T 限定の大型免許、中型免許、準中型免許を創設すること。

#### ⑥ 鹿児島県の長距離輸送を維持するための支援

鹿児島県の特産品の安定的な物流を確保しながら、喫緊の課題であるトラック運転者の人手不足や時間外労働の上限規制に対応するためには、荷主の理解と協力による労働環境の改善と取引条件の改善が不可欠であるので、荷主の協力が得られるような必要な措置と運送の対価としての「運賃」と運送以外の役務の対価としての「料金」が適正に収受できる取引環境を整えること。

また、今後制定されるトラックドライバーの労働時間を規制する新たな「改善基準告示」について、大都市から遠隔な地域からの物流に配慮した内容とすること。

#### ⑦ 農畜産物輸送を維持、発展させるための対策の実施 **新**

鹿児島県の農畜産物輸送は、本土最南端に位置し、離島を有していることから、燃料費や高速料金、フェリーの料金など輸送コストが大きく、荷主である農家の負担が大きいため、適正な運賃が収受できていないのが現状である。

全国各地域との地域間競争に打ち勝つためには、コストの負担軽減が不可欠であることから、トラック運送事業者または農家に対する運賃の助成措置をすること、フェリーや JR 貨物の利用料金に対する助成措置をすること、パレット化を推進するため、助成措置を創設すること。

#### ⑧ 新型コロナウイルス感染拡大に対する対策の実施 **新**

鹿児島県内のトラック事業者の取扱輸送量は、米中貿易摩擦や昨年 10 月の消費税増税により下降気味となっている中、新型コロナウイルス感染拡大に伴い輸送需要が減少していることから、荷種によっては輸送量が大幅に減少している。

また、感染防止のためのマスクが不足しており、ドライバーへの配布に支障をきたしている。

このようなことから、影響を受けた荷主、運送事業者、消費者の救済のために輸送コストを削減することとし、軽油引取税を一時減免すること、高速道路料金を減額すること、マスク、消毒剤を優先的に確保、提供すること。



### Ⅲ 研修施設の賃貸事業及び記録簿の販売（収益事業）

#### （１）研修施設及び機器の貸出し等

当協会研修施設及び機器を会員事業者、関係機関へ貸出し等を行った。

○施設貸出し

施設名	回数	収入額
県トラック研修センター	23回	173,500円
始良地区研修センター	1年間	60,000円
大隅地区研修センター	4回	11,800円
合計	27回	245,300円

○施設賃貸

施設名	賃貸先	収入額
県トラック研修センター	鹿児島県運送事業協同組合連合会	月額 25,000円
大隅地区研修センター	南九州交通共済協同組合	月額 20,000円
	合同会社南九州交通共済大隅	月額 10,000円
合計		660,000円

#### （２）物品販売

法令で義務付けられている運転日報・点呼記録簿を販売した。

○販売件数

件数	収入額
489件	2,774,750円

#### IV 福利厚生事業及び表彰事業（その他事業）

##### （1）福利厚生事業

会員事業者のドライバーを含めた従業員の心身のリフレッシュや福利厚生を図るため、支部等の主催するスポーツ大会及び福利厚生事業に対して助成を行った。

○福利厚生事業

	開催数	対象事業
支 部	8 支部 31 回	ボウリング大会 グラウンドゴルフ大会 他
部 会	10 部会 16 回	ボウリング大会 視察研修 他

##### （2）表彰事業

貨物自動車運送事業における安全対策を講じ、又は事故防止対策に努め社会的地位の向上に貢献した個人及び会員事業者等に対し、定時社員総会等で表彰を行った。

表彰名	表彰者
永年勤続事業役員	5名
永年勤続従業員（運転者10年以上）	75名
永年勤続従業員（運転者20年以上）	53名
永年勤続従業員（運転者30年以上）	22名
永年勤続従業員（従業員20年以上）	10名
永年勤続従業員（従業員30年以上）	6名
無事故事業所	23事業所
合 計	171名, 23事業所

## V 管理部門

### (1) 管理部門

#### ① 加治木グラウンド及び始良地区研修センター

福利厚生施設という当初の目的は終了したことなどから売却することとし、平成 29 年度から県内外不動産会社に購入先の紹介を依頼していた。

令和 2 年 3 月 19 日 理事会において売却先決定（南九州酒販株式会社）

令和 2 年 4 月 30 日 売却（所有権移転）

売却金額 2 億 8 千万円

・所在地 始良市加治木町木田 1388-18

・区分・数量 土地 18,495 m<sup>2</sup>（雑種地：昭和 61 年取得）

建物 196.28 m<sup>2</sup>（鉄骨スレート葺 2 階建：昭和 62 年取得）

### (2) 主な会議等

#### ① 総会、理事会等

定時社員総会、理事会、正副会長会、常任委員会、特別委員会をそれぞれ開催した。

#### 定時社員総会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
令和元年度 出席: 152 名 委任状: 71 名 書面議決: 417 名	6 月 12 日(水)	報告事項 ①平成 30 年度（平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで）の事業報告の件 決議事項 ①平成 30 年（平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで）の決算に係る計算書類承認の件 ②理事 1 名選任の件	鹿児島 サンロイヤルホテル

#### 理事会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第 1 回 (出席: 21 名)	5 月 24 日(金)	決議事項 ①平成 30 年度事業概要及び決算書類の報告について ②令和元年度定時社員総会について ③規程の改正について ④消費税率改定に伴う助成額の変更について ⑤令和元年度物流セミナーの講師選定について 報告事項 ①令和 2 年度税制改正要望について ②会員の入退会について ③平成 30 年度助成申請について ④令和元年度助成要綱について	県トラック 研修センター

		⑤令和元年度(公社)鹿児島県トラック協会長表彰及び無事故事業所表彰について	
第2回 (出席:22名)	6月12日(水)	決議事項 ①常務理事選任の件	鹿児島 サンロイヤルホテル
第3回 (出席:22名)	7月10日(水)	決議事項 ①国、県等に対する要望事項について ②第24回全国トラック運送事業者大会について 報告事項 ①今後の主要行事について ②令和元年度物流セミナーについて ③令和元年度九州運輸局長表彰の推薦について ④第37回トラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会の結果について ⑤会員の入退会について ⑥今後の日程について ⑦委員会報告	ホテル パレスイン鹿児島
第4回 (出席:23名)	11月22日(金)	決議事項 ①上半期の事業概要報告について ②上半期の監査報告について ③役員改選及び規程の一部改正について ④地域支部未加入者への加入要請について 報告事項 ①主要事業について ②会員の入退会について ③各種助成金について ④令和元年度九州運輸局長表彰について ⑤「鹿児島マラソン2020」開催に伴う交通規制について ⑥令和元年度輸送相談・苦情処理について ⑦委員会報告	ホテル・ レクストン鹿児島
第5回 (出席:21名)	3月19日(木)	決議事項 ①令和元年度補正予算(案)について ②令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ③規程の改正について ④協会財産(加治木グラウンド)の売却について ⑤国、県への要望事項について ⑥令和2年度定時社員総会の開催日時・場所について 報告事項 ①会員の入退会について ②各種助成金について ③第10回トラック輸送における取引環境・労働時間改善	県トラック 研修センター

		鹿児島地方協議会について ④鹿児島市電の延伸について ⑤事務局人事異動及び地区研修センター所長の交代について ⑥委員会報告 ⑦今後の日程について	
--	--	--	--

### 正副会長会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：4名)	5月16日(木)	①平成30年度事業概要及び決算の報告について ②理事の選任及び会計監査人の再任について ③令和元年度定時社員総会について ④平成30年度第1回理事会について ⑤令和2年度税制改正要望について ⑥規程の改正について ⑦消費税率改定に伴う助成額の変更について ⑧令和元年度物流セミナーの講師選定について 報告事項 ①令和元年度助成事業実施要綱について ②令和元年度(公社)鹿児島県トラック協会長表彰及び無事故事業所表彰について ③採用定着セミナーについて	県トラック 研修センター
第2回 (出席：4名)	7月30日(火)	①農産物等の物流効率化とドライバーの労働環境改善に向けた現地懇談会について ②磯新駅の対応について ③任意支部の加入促進について ④鹿児島県トラック研修センター建替の検討着手について ⑤第20回全国障害者スポーツ大会の開催に伴う選手団の車いす運搬について 報告事項 ①交通死亡事故の発生について ②令和元年度安全性評価事業(Gマーク)の申請状況と新たな目標設定について ③第24回全国トラック運送事業者大会の参加申込状況について ④令和元年度物流セミナーについて	県トラック 研修センター
第3回 (出席：4名)	10月7日(月)	①当面の諸課題について	鹿児島 サンロイヤルホテル

第4回 (出席：4名)	11月14日(木)	①当面の諸課題について	県トラック 研修センター
第5回 (出席：4名)	11月14日(木)	①総務委員会所管の令和元年度事業経過報告について ②総務委員会所管の令和2年度事業の検討について ③その他委員会所管事業の事業経過報告及び令和2年度事業の検討状況について ④地域支部未加入会員への加入要請について ⑤役員改選に伴う規程の改正について ⑥令和元年度第4回理事会に提出する議題について	県トラック 研修センター
第6回 (出席：4名)	12月13日(金)	①当面の諸課題について	鹿児島 サンロイヤルホテル
第7回 (出席：4名)	12月23日(月)	①当面の諸課題について	鹿児島ワシントン ホテルプラザ
第8回 (出席：4名)	1月8日(水)	①第1回役員等候補選出委員会について ②第5回総務委員会について	鹿児島 サンロイヤルホテル
第9回 (出席：4名)	2月19日(水)	①第2回役員等候補選出委員会について ②第6回総務委員会について	県トラック 研修センター
第10回 (出席：4名)	3月4日(水)	①第11回正副会長会及び第7回総務委員会合同会議等について ②当面の諸課題について	鹿児島ワシントン ホテルプラザ
第11回 (出席：4名)	3月12日(木)	①第12回正副会長会及び第7回総務委員会合同会議について ②当面の諸課題について	県トラック 研修センター
第12回 (出席：4名)	3月12日(木)	①令和元年度補正予算(案)について ②令和2年度事業計画(案)及び予算(案)について ③規程の改正について ④加治木グラウンドについて ⑤国、県への要望事項について ⑥令和元年度第5回理事会に提出する議題について ⑦鹿児島市電の延伸について ⑧新型コロナウイルスに伴うマスクの希望調査について	県トラック 研修センター

#### 総務委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：14名)	5月16日(木)	①平成30年度事業概要及び決算の報告について ②理事の選任及び会計監査人の再任について ③令和元年度定時社員総会について ④平成30年度第1回理事会について ⑤令和2年度税制改正要望について ⑥規程の改正について	県トラック 研修センター

		<ul style="list-style-type: none"> <li>⑦消費税率改定に伴う助成額の変更について</li> <li>⑧令和元年度物流セミナーの講師選定について</li> </ul> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①令和元年度助成事業実施要綱について</li> <li>②令和元年度(公社)鹿児島県トラック協会長表彰及び無事故事業所表彰について</li> <li>③採用定着セミナーについて</li> </ul>	
第2回 (出席：14名)	8月6日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①大隅地区研修センターの補修について</li> <li>②総務委員会所管の令和元年度事業計画及び経過報告について</li> <li>③農産物等の物流効率化とドライバーの労働環境改善に向けた現地懇談会について</li> <li>④ドライバー注意喚起シールの作製について</li> <li>⑤令和元年度安全性評価事業(Gマーク)の申請状況と新たな目標設定について</li> <li>⑥第20回全国障害者スポーツ大会の開催に伴う選手団の車いす運搬について</li> <li>⑦磯新駅の対応について</li> <li>⑧地域支部の加入促進について</li> <li>⑨鹿児島県トラック研修センターの建て替えの検討着手について</li> </ul>	県トラック 研修センター
第3回 (出席：12名)	10月23日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①役員改選について</li> <li>②研修センターの建替への検討について</li> </ul> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①国、県への要望活動について</li> <li>②トラック運送業界への合同就職説明会について</li> </ul>	鹿児島 サンロイヤルホテル
第4回 (出席：13名)	11月14日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①総務委員会所管の令和元年度事業経過報告について</li> <li>②総務委員会所管の令和2年度事業の検討について</li> <li>③その他委員会所管事業の事業経過報告及び令和2年度事業の検討状況について</li> <li>④地域支部未加入会員への加入要請について</li> <li>⑤役員改選に伴う規程の改正について</li> <li>⑥令和元年度第4回理事会に提出する議題について</li> </ul>	県トラック 研修センター
第5回 (出席：11名)	1月17日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①令和2年度事業について</li> </ul> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①令和元年度物流セミナーについて</li> <li>②合同就職説明会について</li> </ul>	県トラック 研修センター
第6回 (出席：13名)	2月19日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①総務委員会所管の令和元年度事業計画及び経過報告について</li> <li>②総務委員会所管の令和2年度事業計画(案)及び予算(案)</li> </ul>	県トラック 研修センター

		について	
第7回 (出席：11名)	3月12日(木)	①令和元年度補正予算(案)について ②令和2年度事業計画(案)及び予算(案)について ③規程の改正について ④加治木グラウンドについて ⑤国、県への要望事項について ⑥令和元年度第5回理事会に提出する議題について ⑦鹿児島市電の延伸について ⑧新型コロナウイルスに伴うマスクの希望調査について	

#### 労働・安全・環境対策委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：7名)	7月24日(金)	①令和元年度事業計画及び事業経過報告等について	県トラック 研修センター
第2回 (出席：8名)	10月11日(金)	①令和元年度事業計画及び事業経過報告について ②令和2年度事業検討について	県トラック 研修センター
第3回 (出席：8名)	2月21日(金)	①令和2年度事業計画(案)及び予算(案)について	県トラック 研修センター

#### 適正化事業対策委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：7名)	7月26日(火)	①令和元年度事業計画及び事業経過報告について ②令和元年度Gマーク申請状況及び取得対策について ③令和元年度(4月～6月)巡回指導実施状況について	県トラック 研修センター
第2回 (出席：7名)	10月10日(木)	①令和元年度事業計画及び事業経過報告について ②令和2年度事業の検討について ③上半期巡回指導進捗状況等について	県トラック 研修センター
第3回 (出席：7名)	2月26日(水)	①令和2年度事業計画(案)及び予算(案)について ②令和元年度適正化事業業務推進状況について	県トラック 研修センター

#### 経営・近代化促進委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：5名)	5月30日(木)	①第43回(令和元年度)第1期近代化基金融資推薦申込みの審査について	県トラック 研修センター
第2回 (出席：7名)	7月24日(水)	①令和元年度事業計画及び事業経過報告等について	県トラック 研修センター
第3回 (出席：10名)	10月25日(金)	①令和元年度事業計画及び事業経過報告等について ②第43回(令和元年度)第2期近代化基金融資推薦申込みの審査について	ホテル・ レクストン鹿児島



第4回 (出席：8名)	2月19日(水)	①第43回(令和元年度)第3期近代化基金融資推薦申込みの審査について ②令和2年度経営・近代化促進事業計画(案)及び予算(案)について	県トラック 研修センター
----------------	----------	--	-----------------

#### トラビジョン21委員会

会議名	開日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：7名)	7月11日(木)	①令和元年度事業計画について	県トラック 研修センター
第2回 (出席：7名)	9月24日(火)	①令和元年度事業経過報告等について ②令和2年度事業検討について	県トラック 研修センター
物流効率化委員会 との合同会議 (出席：9名)	1月14日(火)	①両委員会事業の現状と課題について ②今後の方向性について	県トラック 研修センター
第3回 (出席：6名)	2月13日(木)	①令和元年度事業経過報告等について ②令和2年度事業計画(案)及び予算(案)について	県トラック 研修センター

#### 物流効率化委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：8名)	7月12日(金)	①令和元年度事業計画及び経過報告について	県トラック 研修センター
第2回 (出席：6名)	9月24日(火)	①令和元年度事業計画及び事業経過報告について ②令和2年度事業の検討について	県トラック 研修センター
トラビジョン21委員会 との合同会議 (出席：8名)	1月14日(火)	①両委員会事業の現状と課題について ②今後の方向性について	県トラック 研修センター
第3回 (出席：7名)	2月13日(木)	①視察研修について ②令和2年度事業計画(案)及び予算(案)について	県トラック 研修センター

#### 人財・広報特別委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：6名)	4月26日(金)	①平成31年度事業について	県トラック 研修センター
第2回 (出席：9名)	7月4日(水)	①採用定着セミナー及び合同就職説明会について ②求人サイトについて	ホテル・ レクストン鹿児島
第3回 (出席：8名)	11月26日(火)	①令和元年度事業計画及び経過報告について ②合同就職説明会について ③令和2年度事業の検討について	県トラック 研修センター

第4回 (出席：7名)	2月17日(月)	①令和元年度事業計画及び経過報告について ②令和2年度事業計画(案)及び予算(案)について	県トラック 研修センター
----------------	----------	--	-----------------

役員等候補選出委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：14名)	5月11日(金)	①理事の選任及び会計監査人の再任について	県トラック 研修センター
令和2年度改選 第1回 (出席：11名)	1月17日(金)	①理事立候補受付の有無について ②役員改選スケジュールの確認について ③役員候補について	県トラック 研修センター
令和2年度改選 第2回 (出席：11名)	2月19日(水)	①役員改選スケジュールの確認について ②役員改選について	県トラック 研修センター
令和2年度改選 第3回 (出席：11名)	3月12日(木)	①役員改選スケジュールの確認について ②役員候補について	県トラック 研修センター

